

報告 1

2026年度 事業計画書

2026年4月1日から2027年3月31日まで

1 はじめに

アスクネットが、これまでの取り組みをより効果的に多くの子どもたちに広げ、2022年度より設定した中期計画 2030 ビジョン「若者がリードし、誰もが参画できる共創社会」の実現に向けて、社会に変革をもたらす活動に取り組む。具体的には、学習格差、体験格差、学校間格差の是正のため、教育に関わる大人の価値観を変え、社会システムを築く。その手段として、キャリア教育コーディネーターの育成、キャリア教育ベンチマークの一般公開に向けたモデル実施に取り組む。そのほか、アスクネットのキャリア教育コーディネーターが関わる学校、先生、保護者、社会人講師などに、より影響を与えられるようキャリア教育コーディネーターの実力を高めていく。

2 事業実施の方針

(1) すべてのセクターの人たちの学びのOSを更新する

主軸事業となる学校へのキャリア教育をより発展的に、またキャリア教育が持続可能に展開されるよう、学校内の体制構築に向けたサポートを行う。同時に、予測不可能なこれからの社会の中で、子どもに関わるすべての人が、学び続ける必要性を感じ、学びあい育ちあい共に地域を創れるよう、「学び」に対する概念を更新する役割を担う。

(2) 学校と地域をつなぎ、変革を促進するキャリア教育コーディネーターの育成

キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会等、全国の教育団体と連携を図り、教育活動に対しての成果を可視化する。同時に、「若者がリードし、誰もが参画できる共創社会」の実現に向けた学びあいのコミュニティを創造し、人々の変革を促進するキャリア教育コーディネーターの育成、ネットワークの強化を目指す。

(3) 主体的な18歳の育成モデルの進化と誰一人取り残さない社会づくりへの取り組み

主体的な18歳を育成するために、インターンシップ事業やSPIRAL事業等を展開してきた。これらの経験を活かし、さらにより効果的に展開できるよう努めるとともに、機会格差を是正するため、一部の参加者を対象とするのではなく、必要と感じる子どもたちに広く届けられるよう、パートナーシップを活かした仕組みづくりを目指す。

(4) 構造的な不均衡の是正に取り組んでいく

キャリア教育を推進していくため、関わる人たちへの投げかけだけではなく、「教育」の在り方を問い直し、構造的な不均衡に挑み、本質的解決に向けた活動に取り組む。

3 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動法人アスクネット理念

地域の学校・市民・企業・行政・各種団体などと協力して、互いが学びあい育ちあう共同体づくりを進める。そこでの出会いをきっかけとして、人々ととりわけ子どもたちが夢や目標をもって挑戦し、その中で成長していく学習を創造する。

(2) 特定非営利活動にかかる事業

①市民講師ナビ事業（年間）（事業収入：約 180,000,000 円）

学校や地域において、子どもと大人が出会い、互いに学びあい育ちあう「場」をコーディネートすることにより、そこでの出会いをきっかけとして、人々、とりわけ子どもたちが夢や目標をもって挑戦し、その中で成長していく学習を創造する。市民講師との出会いやインターンシップ等を通じた体験から得た刺激や学びを次への行動へとつなげられる学習計画と授業実施において、学校をサポートしていく。教員のプログラムへの評価の高まりを受け、より効果的なサポートへとつなげるために学校教育と地域社会について、現状と今後の在り方をコーディネーターが正しく把握し、支援へとつなげていく。

事業名（連携先）	事業施内容	実施期間	対象
桜丘中学校	インタビュー学習コーディネート	9月～3月	3年生
聖霊高等学校	インターンシップコーディネート	夏季休暇	1～2年生公募（150名）
名古屋経済大学 市邨高等学校	インターンシップコーディネート 企業訪問プログラム	7月中旬～ 夏季休暇	キャリアデザインコース 1年生 （146名） ブライトコース 2年生（223名） 全学年（1～3年生公募：30名）
桜丘高等学校	インターンシップコーディネート	夏季休暇	普通科文理コース 2年生（97名）
安城学園高等学校	「BIGプロジェクト」運営 「探究学習」	通年	商業科 1年生（76名） 普通科 2年生（296名） 普通科 3年生（149名）
誠信高等学校	インターンシップコーディネート 総合学習における探究型プログラムのサポート	通年	1年生（272名） 2年生（216名）
愛知黎明高等学校	「探求Ⅰ」コーディネート	10月～3月	1年生（81名）
豊橋中央高等学校	インターンシップコーディネート 特別講座 4回（1～2年生各 2回）	6月～3月	1年生、2年生大学選抜コース ＋公募（計 34名）
杜若高等学校	1～3年生総合探究プログラムのサポート	通年	1年生～3年生
南山高等学校女子部	インターンシップコーディネート	夏季休暇	1～2年生（210名）
名古屋経済大学 高蔵高等学校	インターンシップコーディネート	夏季休暇	商業科 2年生（90名）
同朋高等学校	インターンシップコーディネート	夏季休暇	2年生公募（90名）
豊川高等学校	インターンシップコーディネート（1年生） 東三河プロジェクト 探究学習プログラムコーディネート（2年生）	通年	公募（20名） 1年生Ⅰ類コース（407名） 2年生Ⅰ類コース（362名）
椋山女学園高等学校	インターンシップコーディネート	3月	1年生公募（162名）
愛知淑徳高等学校	インターンシップコーディネート	夏季休暇	1年生、2年生公募（35名）
東海学園高等学校	インターンシップコーディネート	12月	1年生（461名）

名古屋大谷高等学校	インターンシップコーディネート	7月 10月	2年生(486名) 1年生商業科(93名)
名古屋高等学校	インターンシップコーディネート	夏季休暇 7月15日～24日	1年生公募(80名) 2年生公募(40名)

②市民講師ナビ事業(単発) (事業収入: 約2,000,000円)

学校や地域において、子どもと大人が出会い、互いに学びあい育ちあう「場」をコーディネートすることにより、そこでの出会いをきっかけとして、人々、とりわけ子どもたちが夢や目標をもって挑戦し、その中で成長していく学習を創造する。

事業名	事業施内容	実施期間	対象
単発ナビ	職業講話、マナー講座、プレゼン講座等の実施	通年	小学校～大学 年間50講座程度

③教育CSR推進事業 (事業収入: 約9,000,000円)

子どもたちに多様な学びの場をより多く提供していけるよう、昨年度までの実績を基に、「教育プログラムの協働実施」を中心に、企業が持つ資源が教育に集まるような流れをつくり出していく。また、2006年度から継続して実施している「アイシン環境学習プログラム」をさらに発展させるとともに、新たなパートナー企業を開拓する。

事業名	事業施内容	実施期間	対象
アイシン環境学習プログラム	アイシングループ10社による、アイシン環境学習プログラムのコーディネート	通年	三河エリアを中心とした小学校 23校、対象児童数約2,000名

④教育イベント推進事業 (事業収入: 約300,000円)

子どもたちが主体的な学びを広げることのできる地域の教育イベントの開催を推進・支援する。例年行われる、私学イベントに加え、その他の教育イベントにもアスクネットのキャリア教育の事業に関わる、社会人講師、教員、愛知私学教職員組合連合、大学生などのネットワークをつなげていくことで、互いに出会い、学びあう場をつくり、21世紀に求められる教育のあり方を共有し、実現するコミュニティを形成する。

事業名	事業施内容	実施期間	対象
第35回愛知サマーセミナー	当日実施サポート、記録写真等 教育文化部サポート	4月～8月	愛知私学教職員組合連合 一般参加者
オータムフェスティバル	広報活動及び当日取材等	9月～12月	
授業改革フェスティバル	広報活動及び当日取材等 アスクネット企画講座の実施	10月～2月	

⑤キャリア教育コーディネーター育成事業（事業収入：約4,000,000円）

キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会との連携のもと、キャリア教育コーディネーター育成講座を実施する。今年度から福井県に育成団体が立ち上がり、実施のサポートも並行して行う。また、キャリア教育コーディネーターを増やしていくために、育成団体立ち上げのサポートも実施していく。

事業名	事業施内容	実施期間	対象
キャリア教育コーディネーター育成事業	キャリア教育コーディネーター育成講座 （キャリア教育実践基礎講習（旧エントリーコース）、実践コース）の実施 教育関係者向け研修「ENGINE」開催	キャリア教育実践基礎講習（7月～9月） 実践コース（10月～2月） オンライン開催（10月～3月）	一般社会人及び教員等、キャリア教育について学ぶ意欲のある方 【定員】 キャリア教育実践基礎講習 名古屋開催：30名 オンライン開催：目標5名

⑥出会いと挑戦の教育普及啓発事業（事業収入：約4,500,000円）

当団体の推進する「出会いと挑戦の教育づくり」をPRするとともに、教育に対して地域社会が協働し、子どもたちを支える仕組みづくりをめざす。具体的には、「出会いと挑戦」の教育を推進するための広報・講演活動、出会いと挑戦の教育を普及するための地域NPO団体、企業、教育機関、行政との連携を行う。

⑦教育団体協働推進事業（事業収入：約300,000円）

教育に関連する各種団体に対して、さまざまなサポートを提供することにより、学びあい育ちあう共同体の実現に貢献する。

事業名（連携先）	事業施内容	実施期間	対象
愛知私教連	ダンスフェス	通年	教育文化部等の教員

⑧愛知県委託事業（教育委員会高等学校教育課）

キャリア教育コーディネーター活用事業（事業収入：約14,000,000円）

県立高校18校のモデル校を対象にインターンシップ等の体験活動を中心とした、キャリア教育支援を行う。また今年度は、指定された8校において実情やニーズに則した教員研修を行う。

事業名	事業施内容	実施期間	対象
愛知県委託事業 キャリア教育コーディネーター活用事業	県立高校18校のキャリア教育促進のためのコーディネート業務 ・インターンシップ等体験活動のコーディネート 16校640名以上 ・2校は新設されたコースに向けたサポート ・教員を対象としたキャリア教育に関する研修会	4月1日～3月31日まで	県立高校16校の生徒 県立高校2校の新設コース 県教育委員会が指定した8校および県立高等学校全校

⑨愛知県委託事業（労働局産業人材育成課）モノづくり魂浸透事業（事業収入：約5,800,000円）

2014年度に実施した「技能五輪・アビリンピックあいち大会2014」で醸成された、モノづくり技能尊重の機運を大会後も引き続き広めていくことで、技能者への憧れ・モノづくりへの関心を深めるとともに、モノづくりを支える人材を創出して産業の持続的な発展を支える。併せて、障害者の職業能力習得の促進に努めることで、障害者雇用への理解を深める。

事業名	事業施内容	実施期間	対象
モノづくり魂浸透事業	モノづくり講座と見学会を60回実施 技能五輪・アビリンピック普及啓発活動	4月1日～3月31日まで	愛知県内の小・中学生、特別支援学校小中等部

⑩愛知県委託事業（労働局産業人材育成課）技能五輪・アビリンピック理解促進事業

（事業収入：約2,700,000円）

2024・2025年度に愛知県で開催される技能五輪・アビリンピック全国大会に向けて、県内の高等学校及び特別支援学校等において技能五輪やアビリンピックに対する理解を深め、大会見学を促進し、将来選手としての出場を目指すなど、大会参加者の裾野を広げる。

事業名	事業施内容	実施期間	対象
技能五輪・アビリンピック理解促進事業	技能五輪及びアビリンピックメダリスト及び指導者を学校に派遣し、講演または実技指導を実施する。	4月1日～3月26日まで	工科高等学校及び職業学科設置 高等学校15校、特別支援学校高等部

⑪愛知県委託事業（県民文化局）理工系分野女性応援事業（事業収入：約4,000,000円）

理工系分野の職業選択を行う女性の割合が他分野に比べ低い現状を鑑み、文理選択前に理工系分野の仕事内容や働き方、キャリアなどを知る機会を提供することで、理工系分野は「男性的」という固定的な性別役割分担意識を払拭し、女子生徒の理工系進路選択を促進するため、山田進太郎D&I財団と連携し、オフィスツアーの広報と出前講座を実施する。

事業名	事業施内容	実施期間	対象
理工系分野女性応援事業	出前講座の開催 啓発資料の作成・印刷・配布 オフィスツアーの広報	6月1日～3月23日まで	中学生、高校生

⑫名古屋市委託事業（子ども青少年局）子ども会活動アシストバンク事業（事業収入：約 20,890,000 円）

子ども会活動における行事の企画や運営などの負担軽減を図るとともに、活動の幅を広げるため、子ども会活動において行事の企画や運営協力などのサポートを行う。また、子ども会の運営をサポートする地域の支援者や支援団体を新たに発掘し、登録を行い、希望する子ども会に紹介して子ども会活動を支援する。

事業名	事業施内容	実施期間	対象
子ども会活動アシストバンク事業	アシストバンクホームページの運営 活動アシスタントの募集登録・管理 子ども会行事・イベント提供者の募集登録・管理 子ども会行事のコーディネート 研修会の実施 子ども会活動の広報活動	4月1日～3月31日まで	モデル8区の子ども会連合会加盟子ども会、非加盟の子ども会

⑬愛知县委託事業（教育委員会高等学校教育課）東三河振興ビジョン2030 森林・林業の魅力伝動事業（事業収入：約 6,000,000 円）

2021年12月に東三河ビジョン協議会にて策定された「東三河振興ビジョン2030」を推進していくため、愛知県は、2024年度より「東三河森林ルネッサンスプロジェクト」を実施している。プロジェクトの主要な取り組みとして、県下で唯一林業科を置く田口高等学校と連携し、魅力あるカリキュラム作成や、東三河地域の森林・林業に関連する事業所と連携し作成した木工品のPRなど、高等学校の魅力化を図る。

事業名	事業施内容	実施期間	対象
東三河振興ビジョン2030 森林・林業の魅力伝道事業	・新学習カリキュラムの作成 ・新学習カリキュラムの試行 （1年生 総合的な探究の時間） ・木工事業者とのコラボ商品開発 及び 制作 ・PR イベント等の開催／情報発信 ・進路選択の支援 ・地域学校協働本部等への参加／講話の運営	4月1日～3月31日まで	愛知県立田口高等学校

⑭愛知县委託事業（教育委員会高等学校教育課）産学連携地域活性化事業（事業収入：約 1,700,000 円）

地域産業を担う人材育成のため、指定された県立高校3校周辺の商工会・商工会議所と連携した教育活動をおこなう（県立高校と商工会との協働による地域活性化に向けた取組）。また、新城・美浜等5地区の商工会・商工会議所と連携し、マッチングフェアを実施する（地域産業を支える人材の採用に向けた取組）。採用に向けた取組としての側面はあるが、キャリア教育・キャリア形成の観点を重視し実施する。

事業名	事業施内容	実施期間	対象
産学連携地域活性化事業	県内商工会・商工会議所と連携した「マッチングフェア」の実施、指定校でのキャリア教育プログラム実施	6月1日～3月31日まで	愛知県立高校 指定校3校の高校生 新城・美浜等指定エリアの県立高校に通う高校生

⑮愛知県委託事業（教育委員会義務教育課）キャリア教育コーディネーター活用事業

（事業収入：約 34,000,000 円）

各教育事務所と連携し、県内モデル校（小中学校）40 校の年間計画の作成・体験活動等の実施サポート、及び約 80 小中学校における年間計画、体験活動の企画等への助言指導を行う。また、各教育事務所における教員研修の実施（5 回）、職場体験ツアーの実施（4 回）も行う。

事業名	事業施内容	実施期間	対象
愛知県委託事業 キャリア教育コーディネーター活用事業（義務教育課）	県内約 120 校におけるキャリア教育促進のための コーディネート業務及び助言指導 ・体験活動等受入先の開拓 ・教員研修の実施（5 回） ・職場体験ツアーの実施（4 回）など	6 月 1 日～3 月 31 日まで	県教育委員会が指定する小中学校（合計 120 校）

⑯多様な学びを創造する事業

顕在的・潜在的問わず社会における多様な学びのニーズに対応し、新たな価値を創造する事業。

（３）その他の事業

2026 年度はその他の事業は実施しない。

以上
（文中敬称略）